



日本共産党

北地区政策委員長

# のの山けん 区政レポート

http://www3.kitanet.ne.jp/~nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.5 2006.10.10

発行 のの山けん 区政  
〒115-0042 志茂 4-6-15

ご相談は  
お気軽に **090-2156-3510**

# 北朝鮮の核実験 強行に抗議する

2006年10月9日 日本共産党幹部会委員長 志位和夫

日本共産党の志位委員長が記者会見で発表した談話を紹介します。



一、北朝鮮政府は、9日、核実験を強行した。

これは、国連安保理決議、安保理議長声明などが、世界とアジアの平和と安定への脅威として、一致して反対した国際社会の意思を無視したものである。また、六カ国協議や日朝平壤宣言などの国際取り決めに蹂躪する暴挙である。わが党は、これにきびしく抗議する。

一、わが党は、北朝鮮政府にたいし、核兵器および核兵器開発計画を放棄すること、即時・無条件で六カ国協議に復帰することを強くもとめる。

国際社会がこの事態にさいして、一致協力して対応し、問題の平和的・外交的解決という立場を堅持してのぞむことが大切であると考える。

## 北朝鮮

## 6カ国協議への復帰こそ最善の道

### 安保理の議長声明

(抜粋)

安全保障理事会は、北朝鮮外務省が2006年10月3日の声明で、将来、核実験を行うと述べたことに深い懸念を表明する。……

安全保障理事会は、朝鮮半島の非核化を検証可能な形で平和的手段で達成し、同半島および北東アジアの平和と安定を維持するため、6カ国協議を支持し、その早期再開を求める。

安全保障理事会は北朝鮮に対し、6カ国協議に無条件で、すみやかに復帰し、2005年9月19日の声明の迅速な実施に向けて努力し、とくにすべての核兵器および進行中の核開発計画を廃棄するよう強く求める。……(10月6日、全会一致で採択)





# 介護ベッド

## 北区が助成を開始

### 補正予算で実現した助成制度の内容

- ①特殊寝台（サイドレール、マットレスを含む介護ベッド）について、10月1日から月額3,000円を上限に所得制限なしで助成する。
- ②その他の福祉用具（立ち上がり支援バー、床ずれ防止用具など5品目）は、1品目につき、月額2,000円を上限に助成する。
- ③期間は2年。1年目は補助基本額の9割相当分。2年目は1年目の補助額の半額とする。生活保護世帯は10割相当分を補助する。

介護保険の改悪によって、今年10月から要介護1、要支援1・2の方々への特殊ベッドなどの貸し付けが廃止になりました。こうした事態をうけて、日本共産党北区議員団は、介護ベッドなどが引き続き使えるよう北区に対して助成制度の創設を求めるとともに、厚生

労働省にも5月、7月と2回にわたり要請をおこなってきました。このたび、9月の北区議会でも、左記の項目について助成制度が実現することになりました。詳しいお問い合わせは、北区役所・高齢福祉課（3908-1111 代表）まで。

### 報告・交流会のお知らせ

## ここが問題 北区の 介護保険

認定はこうして下げられた  
—北区の“介護”で起きている重大問題—

介護問題に関心をお持ちの方はもちろん、介護家族、事業者、ホームヘルパー、ケアマネージャーの方など、専門家の方々も、ぜひお越しください。

**10月21日(土)**

午後6時30分

東十条区民センター第2ホール

〒114-8501 東京都北区東十条1-1-1

TEL 3908-7144

### お詫び

10月6日に予定していた赤羽駅東口での日本共産党街頭演説は、暴風雨のため急きょ中止にさせていただきます。関係者のみなさまには、心よりお詫び申し上げます。